

# 各主体の役割

～「4つの助け(自助・互助・共助・公助)」の範囲～

## 1 住民(自助)

- ・福祉への意識を高め、地域活動・福祉活動へ積極的に参加します。
- ・困り事は抱え込まず、相談します。



## 2 ご近所・町内会等(互助)

- ・地域住民が集まり、地域資源を活用しつつ、地域活動・福祉活動を推進します。
- ・困り事の相談を、適切な機関へ繋ぎます。



## 3 地区や社会福祉協議会、組織・団体等(共助)

- ・行政と住民の橋渡し役として、あらゆる制度により、福祉活動を支援します。
- ・地域の困り事やニーズを把握し、課題解決につなげます。



## 4 行政(公助)

- ・社会福祉協議会と連携しつつ、公的な支援により、福祉活動を支援します。
- ・福祉ネットワークを活用し、課題解決に取り組みます。

### 森町地域福祉計画・森町地域福祉活動計画

発行年月:2019(平成31)年3月  
発行:森町保健福祉課・森町社会福祉協議会  
〒437-0215 静岡県周智郡森町森50番地-1  
森町保健福祉課 ☎0538-85-1800  
森町社会福祉協議会 ☎0538-85-5769



©1996 MORI TOWN

# 森町地域福祉計画 森町地域福祉活動計画



©1996 MORI TOWN

2019年4月～2024年3月

## 概要版

### みなさんはどのようなまちに住みたいですか？

「笑顔があふれるまち」「人と人が助けあうまち」「困った時に手を差しのべてくれる人がたくさんいるまち」など、様々なまちの理想がありますが、このような理想のまちでは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みや環境が充実しています。これが「地域福祉」です。

一見、「地域福祉」を進めるのは行政のみの役割であると考えられる人もいかもしれませんが、近年、全国的に少子高齢化や核家族化の進行等、社会情勢の変化により、様々な課題があり、これを行政だけで対応することは難しくなっています。

### 「地域福祉」の主人公は住民のみなさんです。

森町がどのようなまちになるかは、住民のみなさん一人ひとりの意識や行動で決まります。「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまち」にするためには、課題をどう克服すればよいか、一緒に考え、「心とらぐ森町」にしましょう。

## 基本理念

みんなで広げよう 地域福祉の森  
～みんなで助けあう健やかなまちをめざして～

木を植え、育て、成長させ、増やすことで、一本一本の木に生命力がみなぎる森。これまで育ててきた地域福祉の森は、森町のかげがえのない財産です。次は、みんなでこの地域福祉の森を広げていきましょう。

森町・森町社会福祉協議会

## 「木」を育てる

～地域福祉への意識を広げる～

### 課題

- 世帯人員が少なくなり、家庭での支え合い(自助)が難しいケースが増加することが心配されます。支援を必要とする介護や子育てでは、地域全体での支え合い(互助)のニーズが高まっています。
- 地域における福祉活動を担う人材の不足がうかがえます。担い手を増やすため、まずは、地域福祉活動に関心をもってもらうことや、気軽に取り組むことができる活動の充実を図ることが大切です。



### 施策の方向

#### 施策1 みんな顔見知りの関係をつくります

- (1) あいさつや声かけ、見守り活動の推進
- (2) 地域組織の活性化

#### 施策2 地域の子どもは地域で育てます

- (1) 地域ぐるみの子育て支援
- (2) 地域と子どもの交流機会の拡充



個人や各家庭での福祉への関心を高めることが、やがて安心して暮らせるための地域福祉を形成する基盤となることから、基本理念の実現に向けて、これを一本一本の木が成長し、大きな森となるイメージへつなげ、4つの基本目標を定めます。



## 「森」を育てる

～地域福祉活動に取り組む仕組みをつくる～

### 課題

- より適切な福祉サービスを上手に活用するためには、十分な情報提供と関係機関の連携が大切です。
- 地域での福祉活動を推進するための仕組み、支援体制を充実する必要があります。



### 施策の方向

#### 施策1 適切な福祉サービスの利用を支援します

- (1) 情報提供の充実
- (2) 相談窓口の充実
- (3) 十分なニーズ把握と利用援助体制の充実

#### 施策2 地域福祉に関連する事業を支援します

- (1) 民間事業者、NPOの地域福祉への参加促進
- (2) 地域住民による新たなサービス事業の活動支援

#### 施策3 地域の資源(集会施設等)を積極的に活用します

- (1) 地域の憩い・ふれあいの場づくり
- (2) 健康・生きがいづくりの場としての活用促進
- (3) 地域の各種団体の協力による運営計画づくり



## 「林」を育てる

～地域福祉活動に取り組む仲間を増やす～

### 課題

- 地域の福祉活動に取り組む仲間を増やすためには、ボランティア活動等を促進し、より多くの住民に関わってもらうことが必要です。
- 福祉活動が思うようにできない様々な要因を除去するための取組が必要です。



### 施策の方向

#### 施策1 住民の活躍の場を増やします

- (1) 地域で各年代が活躍できる場づくり
- (2) 経験や技術が活かせる仕組みづくり
- (3) 若者の定住促進

#### 施策2 地域福祉を推進する人材を育てます

- (1) 福祉教育やボランティア育成の充実
- (2) 地域福祉リーダーの育成支援

## 「環境」を整える

～地域福祉活動を推進するための環境を整備する～

### 課題

- 災害時に備え、日頃から地域で助け合う仕組みづくりが必要です。
- 分野ごとの縦割りの枠を超え、分野横断的な連携体制の強化が必要です。



### 施策の方向

#### 施策1 安心して暮らせる地域をつくります

- (1) 地域での防犯活動の推進
- (2) 災害や緊急時に備えた体制の強化
- (3) 安全に歩けるまちづくりの推進

#### 施策2 福祉サービスを利用しやすくします

- (1) 高齢者や障がい者の交通手段の確保
- (2) 地域事情に応じた柔軟な福祉サービスの展開
- (3) 保健・福祉・医療など関係機関の連携強化

#### 施策3 地域福祉のネットワークをつくります

- (1) 住民が地域福祉について話し合う場づくり
- (2) 福祉・教育・産業など生活関連分野の連携強化
- (3) 住民・事業者・行政の意見交換の場づくり